

1.事業が目指すところ

まちの新たな自治のカタチを検討し、地域全体でさまざまな課題を解決していけるような核になる組織を作り出す事業を行う。それにより、自治会組織を補完しながら、より効率的なコミュニティ活動を展開し、情報の伝達・共有をスムーズにできるような環境を整えていく。まちの様々な組織や団体との間でネットワークを構築しながら、『未来を創る』活動につなげていきたい。また、町内において議論されている小学校の統廃合や小中一貫校、廃校の跡地利用などの未来を考える議題に対しても幅広いつながりを活かした話し合いや取り組みの方法を模索していける組織づくりを目指す。

2.活動内容

☆新宮小学校区で『連絡協議会』を運営し地域で情報共有。空き家対策や賑わいづくりについて地域全体で共有できる環境を整備。また、今年度は、西栗栖地区、東栗栖地区でも協議会の設立・運営について協議。イベントを実施しながら地域の担い手や組織運営について解決策を模索し、これからの過疎地域における組織運営について提案。今後協議を深めつつ新しいカタチを作っていきたい。

☆たつの市社会福祉協議会新宮支部とコープの【買い物イコカー】を活用した買い物難民対策の提案。移動支援、買い物支援について話し合う場を作りました。…【健康と福祉の充実】

☆光都地域で地域団体と共に地域課題（販売店の閉鎖問題、外国人住民の支援、まちの協働についてなど）の解決に向けた取り組みを実施してきました。…【協働・共創】【未来を創る】【にぎわいの場を作る】

☆しんぐう☆みらいサロン開催。（まちの未来について語る会）

- 上郡地域でまちづくりについて地元高校生と共に。…【未来を創る】【教育・子育ての環境を整える】
- 『つながる姫新線』をテーマにローカル線について（1月26日）。…【未来を創る】

☆『たつのDE懇話会』の開催。

今年度は、たつの市のみならず、西播磨地域で魅力的な地域づくりをされている方に集まって頂き、『地域デザイン』をテーマにワークショップや交流をする懇話会を実施。（令和7年1月29日（水）18時半～志んぐ狂で開催。）

※新宮町内に報告資料を配布する予定（2月下旬）

左:みらい☆サロン(上郡地域)⇒

右:たつのDE懇話会 ⇒



3.成果や課題点

昨年度新宮小学校区で「新宮地区まちづくり連絡協議会」を設立し、今年度は自治会を中心に地域の各種団体との連携や情報の共有に取り組んで頂きました。地域内で開催されるイベントについて、協議会を介して、主催団体と地域全体での関わりを生み出し、広く地域で情報の共有や協力を促すような関係の構築に役立っております。このつながりが生まれる環境のおかげで、来年度には新たな地域間交流や協働による賑わいづくりの計画を立てる事ができ、効果を実感しております。その輪がさらに広がれば、地域の賑わいや担い手の確保も出来るようになって期待しています。

また、今回は新宮町内の他の小学校区（西栗栖地区、東栗栖地区）でも協議会の可能性を模索するべく、各地域の方と協力をして取り組みを進めてきました。少しずつ地域の理解も得て、今後の過疎地域組織の在り方が深まる年度になったと感じます。ただ、地域を代表される方は高齢の方が多く、これまでの組織運営を重視され、新しい取り組みに難色を示される方もおられ、すぐに協議会の設立の動きにはなりません。今後も地道に説明を続け、理解して頂くことや、協力して頂ける体制を構築していくところまで時間をかけて丁寧に説明をしていきたいと思ひます。

4.今後の展望、成果の活用

昨年度は新宮小学校地区。今年度は、西栗栖小、東栗栖小地区で新しいまちのカタチについて取り組みを行いました。まだまだ理解や関心も薄く否定的な意見もありますが、地域の担い手づくりの観点からみてもこれからの組織運営を考える時期に差し掛かっており、興味を持ってくださっている方もいらっしゃいます。今後も丁寧な説明を続けながら、イベントや交流の場づくりで共感や理解を得ながら少しずつ前に進めていきたいと思ひます。また、『たつのDE懇話会』では、今年も多くの方に参加いただきました。毎年恒例事業にしていけるように、またさらなるつながりを生み出していけるように活動を続けていきたいと思ひます。